

## 支部だより

### 支部員支援の一環で、今年も支部費の一部を免除

昨年から続いている新型コロナウイルス感染拡大の影響で、ビジネス環境や人の行き来など、まだ元の状態には戻っておらず、厳しい状況が続いております。そうした中で迎えた総会シーズンですが、今年も文京は書面議決書をもって議決権を行使していただくことになりました。その結果、支部員62社のうち、55社から書面議決での回答を得ることができ、新年度事業案・予算案などを可決するに至りました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

なお、通常通りの事業運営が行えない状況のまま新年度を迎えたことを鑑み、本年度も支部員支援のため支部費の一部免除と、賛助会員企業様への年会費減免を決めました。新年度は、昨年度に増して余談の許さない年になると思われませんが、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

#### 今井支部長のあいさつから

昨年からの新型コロナウイルス感染症により、組合員各社の経営にも甚大なる影響が出ているものと思います。文京支部においても1年以上にわたり、活動らしい活動が出来ない状況が続いております。そのような中、昨年は過去に前例のない形式での定時総会を余儀なくされました。さらに、その後に行った臨時総会で、支部員への緊急支援策として半年分の組合費全額免除という議案を上程したところ、圧倒的多数の賛同を得て実現できました。この取り組みは東印工組22支部の中でも文京支部だけが行った施策であり、実現できたのは長年にわたり皆様に組合費をご負担いただいた蓄積があったからこそです。また今年の総会では、新たに今期支部費の二四半期分免除という追加支援策と、日頃より格別の支援して頂いている賛助会員企業様への年会費の減免も上程させて頂きました。



オンライン総会で挨拶する今井支部長

また私事ではありますが、支部長としての二期目も残すところ1年となりました。最後の1年間も全力で支部運営に尽力していきます。引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

#### 賛助協力会 会員企業一覧

(有)インキ屋マイティー	Tel.03-5802-7660	(株)ショーワ	Tel.03-3263-6141
コニカミノルタジャパン(株)	Tel.03-6311-7820	誠伸商事(株)	Tel.03-5751-3011
(株)小森コーポレーション	Tel.03-5608-7804	(株)T&K TOKA	Tel.03-3960-5101
サカタインクス(株)オフセット事業部	Tel.03-5689-6614	(株)モトヤ	Tel.03-3523-8711
(株)桜井グラフィックシステムズ	Tel.03-3643-1131	リョービ MHI グラフィックテクノロジー(株)	Tel.03-3927-1031
(学)日本プリンティングアカデミー	Tel.03-3811-2734	(株)大塚商会	Tel.03-3514-7625

## 新年度事業と支部費・賛助会費減免等の件

### ① 新年度事業について

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言等の影響で、従来通りの事業を計画することが難しくなっております。しかし、東京オリンピック・パラリンピック開催の方向が打ち出されていることなどから、年後半は徐々に事業を実行できることを期待して、予定を組んでいます。

10月5日 【本部事業】敬老の集い 於：明治記念館

10月8日～9日 【本部事業】全日本印刷文化展 長野大会 於：ホテル国際21

12月6日 行く年 来る年 師走の集い 於：椿山荘

1月11日 【本部事業】新春の集い 於：パレスホテル東京

2月7日 顧問・相談役会

2月14日 落語・文印亭

### ② 支部費と賛助会費について

【支部費】 支部費について、幹事会で議論した結果、繰越剰余金残高への影響等考慮した上で、今期は二四半期の支部費の免除が妥当ではないかとの結論となり、議事に上程しました。結果、多数の賛同を得て、免除が決まりました。

【賛助会員会費】 昨年度はコロナ禍の影響で、支部としての活動がほとんど行えなかった中、賛助会員企業においては支部員各社との接触機会が実質上奪われてしまった実情を踏まえ、賛助会員に対しても何らかの還元策が必要ではないかとの意見が幹事会で議論されました。協議の結果、通常は年会費36,000円の所、今期に限り10,000円に減免してはどうかとの結論となり上程、可決されました。

## 業界関連の話題

### ① 全印工業 新成長戦略で事業進める

全日本印刷工業組合連合会は5月25日、日本印刷会館で令和3年度通常総会を開催しました。今年度は基本方針に「Re:design 印刷産業の構造改革」を掲げ、DXプラットフォームシステム「DX-Plat」の展開、提言書「構造改善への道 INSATSUトランスフォーメーション」の普及啓発、「全日本印刷文化典長野大会2020」の開催に向けて事業を推進していきます。

滝澤会長は挨拶で「ニューノーマル時代に求められる印刷産業への進化と各社の付加価値増大を目指し、“効率の良いプロダクションによる収益拡大”“ソリューションプロバイダーへのさらなる変革”“人材の確保と育成”からなる三位一体の印刷産業の構造改革を推進していく」と説明しました。

「DX-Plat」については、今年度はモデル地区で試験運用を行い、今後に向けた条件整備と運用精度設計に着手し、いち早い本格導入を目指すこととなります。また「全日本印刷文化典長野大会2020」は10月8日、長野市のホテル国際21で開催されます。



挨拶する滝澤会長

## ② 東印工組 新年度は「Re:design」で事業に取り組む

東京都印刷工業組合は5月13日、ザ・プリンスパークタワー東京で令和3年度通常総代会を開催しました。基本方針として「Re:design 印刷産業の構造改革」を打ち立てました。

今年度は、ニューノーマル時代に求められる印刷産業への進化と各社の付加価値増大を目指し、『効率の良いプロダクションによる収益拡大』『ソリューションプロバイダーへのさらなる変革』『人材の確保と育成』の三位一体による印刷産業の構造改革を推進していくことになります。

また全印工連によるDX（デジタルトランスフォーメーション）導入後の印刷産業の新たな成長戦略についての提言書「構造改善への道 INSATSUトランスフォーメーション」の普及啓発を図り、印刷業の事業領域拡大を目指して対外広報戦略を引き続き推進します。

総会の冒頭で滝澤理事長は、「印刷関連業は東京の経済、雇用を支え、行政からも信用される地場産業として製造業の中心的役割を果たしています。東印工組では組合のブランドスローガン『Happy Industry 人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業』を引き継ぎ組合運営に取り組んでいます。厳しい環境の中、組合の存在意義は、『連帯』『共済』『対外窓口』に尽きると考えます。1社では解決できない共通の経営課題に対し、同じ立場の中小印刷業者が正しく集い、力を合わせて解決を図っていく、この役割を基本として東印工組は現在、『Re:design』を推進しています」と組合の役割について語りました。



東印工組の総会のような様子

## ③ 全印工連 動画サイト「印カレ」開設

全日本印刷工業組合連合会教育研修委員会は、5月19日、教育動画サイト「印カレ～全印工連の学んで得するTV～（印カレ）」を開設しました。「印カレ」は、コロナ禍で教育動画へのニーズが高まる中、新着動画・経営・マーケティング・営業・事業承継などジャンル別に動画を公開しています。全印工連の組合員が閲覧の対象で、スマートフォンやタブレットでも視聴できます。視聴のためのログインにはIDとパスワードが必要です。パスワードは全印工連メールマガジンで配布しています。社内教育ツールの一つとして活用してみたいはいかがでしょうか。



「印カレ」のサイト画面から

「印カレ」<https://printing-college.com/>

## ④ 東京しごと財団 テレワーク・マスター企業支援奨励金があります

東京しごと財団は「テレワーク・マスター企業支援奨励金」を設けていますが、短期間コースを創設したほか、エントリー期間を延長しました。対象企業は「週3日・社員の7割以上」、1～3か月間テレワークを実施しており、常時雇用の労働者が300名以下の都内の中小企業です。認定されると通信費や機器・ソフト利用料などの経費に基づき、最大80万円の定額の奨励金が支給されるほか、WebサイトでもPRされます。3か月コースの締め切りは7月31日迄、2か月コース、1か月コースがあります。☎03-6734-1301 <https://www.telework-rule.metro.tokyo.lg.jp>